

スズメバチにご注意ください

巣を守ろうとする本能がとても強く、巣に近づくと集団で襲ってくることもあるので危険です。

□近くに飛んできたら

●姿勢を低くして静かにその場を離れましょう。巣に近づいたり不用意に触ったりしなければ刺されません。巣の位置が分かりにくいこともあるので、数匹飛んでいれば注意が必要です。●ハチを手で振り払うのは、興奮させるので危険です。

□もし刺されたら

すぐに患部を水で洗い、病院で手当てを受けてください。

□ハチに刺されないようにするには

●髪の毛など黒い色を攻撃目標にしますので、黒の服装を避け、帽子などをかぶりましょう。●甘い匂いに敏感です。香水やジュースの匂いに寄ってくる場合もありますので、注意しましょう。

◆ハチ防護服を貸し出します

市では、ハチの巣を駆除するため

の防護服を貸し出しています(予約制)。事前に電話で貸し出し状況の確認をしてください。



◆スズメバチの巣駆除補助制度

補助対象はスズメバチのみで、駆除作業費用の2分の1と補助金限度額のいずれか少ない方の額を補助します。補助限度額を超えた費用については、申請者の負担となります。

スズメバチは攻撃性が強く危険なため、駆除は専門業者に依頼することをお勧めします。空の巣は補助の対象になりません。スズメバチが巣に入りしっているかご確認ください。補助を希望される方は下記へお問い合わせください。

▶環境保全課 ☎042-438-4042

カラスの威嚇に気を付けましょう

カラスは5～7月ごろに、巣の中の卵やヒナを守るために威嚇・攻撃してくることが多くなります。カラスが変わった鳴き方をしていると感じたときは威嚇されているかもしれません。

□対処法

●巣に近づいたり石を投げたりしない

●威嚇に備えて傘や帽子を用意しておく

●ごみがカラスの餌にならないようにネットを張る

▶環境保全課 ☎042-438-4042



西東京市女性の働き方サポート推進事業

「ハンサムMamaプロジェクト」

◆今は自宅でスキルアップ！オンライン講座の始め方を学んでみよう。

区分	内容	日時	場所
創業	オンライン講座主催マニュアル公開します！ 定員20人	5月26日(火)午前10時～正午	オンライン

※オンライン講座はZOOMを用いて開催します。参加には、各自通信機器とインターネットへの接続環境が必要です。

※詳細は専用HPへ

専用HPから

▶産業振興課

☎042-420-2819

西東京市 ハンサム・ママ

自転車駐車場のご利用を

自転車・原付バイクは、手軽で便利な交通手段です。しかし、「ちょっとだけ」という安易な気持ちで歩道や道路に置くと、高齢者・障害のある方などの歩道利用者や自動車・緊急車両の通行の妨げになるばかりでなく、災害・緊急時の活動の妨げにもなります。

通勤・通学などで自転車などを駐車する時は、利用者一人一人が責任を持って自転車駐車場を利用しましょう(原付バイクは、場所により制限あり)。

市では「西東京市自転車等の放置

防止に関する条例」により、市内の各駅周辺を「自転車等放置禁止区域」に指定しており、放置自転車・原付バイクは撤去し、保管所に移送します。

□撤去保管料 自転車は2,000円、原付バイクは3,000円を徴収

▶交通課 ☎042-438-4057



ハクビシンによる被害

令和元年度は市内で91件の目撃および相談件数が寄せられました。鳥獣保護法により一般市民による捕獲は許可されていません。引き続き目撃情報を募集しています。また、捕獲器の貸し出しを行っております(設置は屋外のみです)。

※詳細はお問い合わせください



▶環境保全課 ☎042-438-4042

浸水に備えよう!

6月は浸水対策強化月間

台風や集中豪雨による被害は毎年発生しています。事前に備えることで被害を減らしましょう。

□事前の備え

- 側溝や排水溝は掃除して水はけをよくしておく…側溝や排水溝が詰まっていると、道路の水を除去する機能を果たせず、水が流れない原因となり、浸水被害が発生する可能性があります。
- 非常用品の確認…災害時に備えて、避難に必要な懐中電灯などの非常用品を身近に準備しておきましょう。
- 避難場所の確認…学校などの避難

場所として指定されている施設、またその施設までの避難経路を確認して、万が一に備えましょう。普段から家族で連絡手段についても話し合っておきましょう。

□台風などが発生したら

テレビやラジオ、インターネットを活用し、気象情報や警報を確認しましょう。東京都下水道局の「東京アメッシュHP」では、降雨情報を確認できます。

☎西東京消防署

☎042-421-0119

東京都下水道局流域下水道本部計画課

☎042-527-4828

▶危機管理課保

☎042-438-4010

▶下水道課保

☎042-438-4059



台風・集中豪雨などの備え

昨年の台風15号による長期停電・ライフラインのみひ、続く19号による河川決壊と、改めて水の怖さを思い知らされました。気象庁では、台風・大雨などに関する警報や気象情報などを発表し、「命を守る行動」の注意を呼び掛けています。テレビやラジオ、インターネットなどを活用し、気象情報を確認するとともに、区市町村からの避難情報にも注意し、いつでも避難ができるよう準備しましょう。

◆事前の備え

□側溝や排水溝の掃除

側溝や排水溝が詰まっていると、本来の道路の水を除去する機能を果た

すことができず、水が流れない原因となりますので、水はけをよくしておきましょう。

□非常用品の確認

避難生活を余儀なくされることから、必要なものを備えておきましょう。

□避難経路の確認

市立小中学校など、避難施設として指定されている場所への避難経路を確認して、万が一に備えましょう。普段から家族で連絡手段についても話し合っておくのも大切です。

☎西東京消防署 ☎042-421-0119

▶危機管理課保

☎042-438-4010

